

【2026 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 理学療法学コース】

10	脳卒中後片麻痺者に対する評価④（ADL・歩行の実際と解釈）について学ぶ。	[担当] 福田	講義・GW	該当箇所につき教科書を読む。	1
11	脳卒中の意識障害と失語症を中心とした高次機能障害について学ぶ。	[担当] 高村	講義・実技・GW	該当箇所につき教科書を読む。	1
12	パーキンソン病の理学療法に必要な知識について学ぶ。	[担当] 高村	講義・実技・GW	パーキンソン病について教科書の該当箇所を読みまとめる。	1
13	脊髄小脳変性症の理学療法に必要な知識について学ぶ。	[担当] 高村	講義・実技	脊髄小脳変性症につき教科書を読む。	1
14	筋萎縮性側索硬化症、ギランバレー症候群の理学療法に必要な知識について学ぶ。	[担当] 高村	講義・実技	筋萎縮性側索硬化症、ギランバレー症候群について教科書の該当箇所を読みまとめる。 該当箇所につき教科書を読む。	1
15	中枢神経疾患において生じる摂食・嚥下機能障害ならびに排尿障害に対する知識について学ぶ。	[担当] 高村	講義・実技	該当箇所につき教科書を読み実技の復習を行う。	1
試					

達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		100	0	0	0	0	100
総合力指標	知識・技術力	70	0	0	0	0	70
	思考・推論・創造する力	30	0	0	0	0	30
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0
評価のポイント					フィードバックの方法		
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	学期末に定期試験を実施して評価する。試験では、教科書ならびに授業中のスライド、配布するプリントに基づく応用問題を出題し、理解度を問う。				試験終了後に講評及び内容の解説を行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						

【2026 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 理学療法学コース】

	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
ポートフォリオ	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
その他	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
備 考				
他 担 当 教 員	福田 京佑			
教員の実務経験	主担当者は、理学療法士として 34 年間の実務経験有（神経理学療法専門）			
実践的授業の内容	実技や GW では学生自らの思考を問いまとめる機会を設ける。			
そ の 他	<p>実技を行うことがあるので、動きやすい服装で参加すること。</p> <p>感染対策：大学が公表している感染対策および教員が示す授業方法を厳守すること。今後の感染症の状況など社会情勢によって授業形態の変更など、再度シラバスの変更がある可能性がある。また、授業の進行状況により、一部変更される場合がある。</p>			